

# 令和7年度 かわさきTEKTEK 事業検証について



令和8年3月

川崎市健康福祉局

## 目的：事業開始から3年目を迎え事業の検証を行う

### 1 「子ども達（小・中学校等）を応援できる」という仕組みが多くの市民の賛同を集めた・・・P 3

- (1)令和7年12月末には参加者が7.6万人を超えた
- (2)30代～50代の働き盛り世代が参加者全体の約7割を占めている
- (3)TEKTEKに参加しようと思った理由の約85%が「子ども達の応援」
- (4)TEKTEKの拡がり

### 2 TEKTEKが運動のきっかけになり、実際に歩数も増えている・・・P 6

- (1)TEKTEKが運動習慣が十分に形成されていない層の運動のきっかけになった
- (2)データを分析すると歩数が増えている
- (3)1年間の外来医療費抑制効果は約5.5億円（推計）

### 3 TEKTEKが参加者のソーシャルキャピタルの強化の一助になっている・・・P 9

- (1)TEKTEKが地域とのつながりを感じるきっかけになっている
- (2)TEKTEKが社会とのつながりづくりの醸成になっている

### 4 子どもの笑顔・学校生活の充実につながった・・・P1 1

- (1)学校還元の取組
- (2)学校の報告（使い道・結果報告）SNSの活用

### 5 地域や他部署と連携した取組・・・P1 3

- (1)庁内との連携
- (2)地域との連携

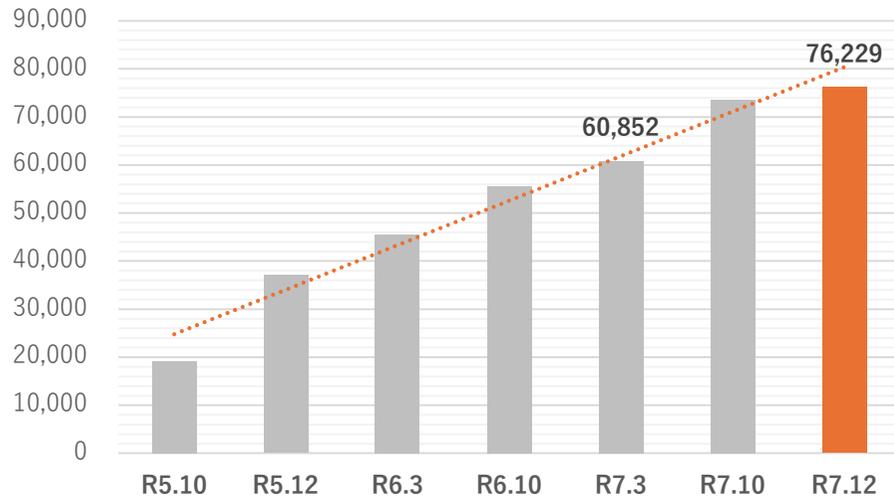
### 6 事業の実施内容について・・・P1 5

### 7 《結論》 現行スキームを維持して事業を継続する・・・P2 3

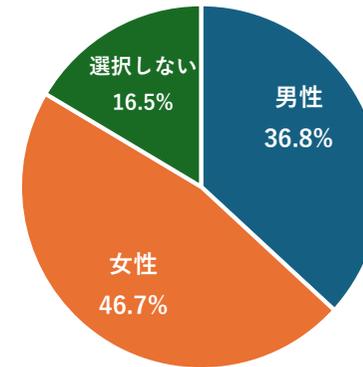
- (1) TEKTEKを続ける意欲・アプリを続けるために欲しい要素
- (2) TEKTEKで良かった機能・続ける意欲
- (3) TEKTEKを実施した結果の検証

## (1) 令和7年12月末には参加者が7.6万人を超えた

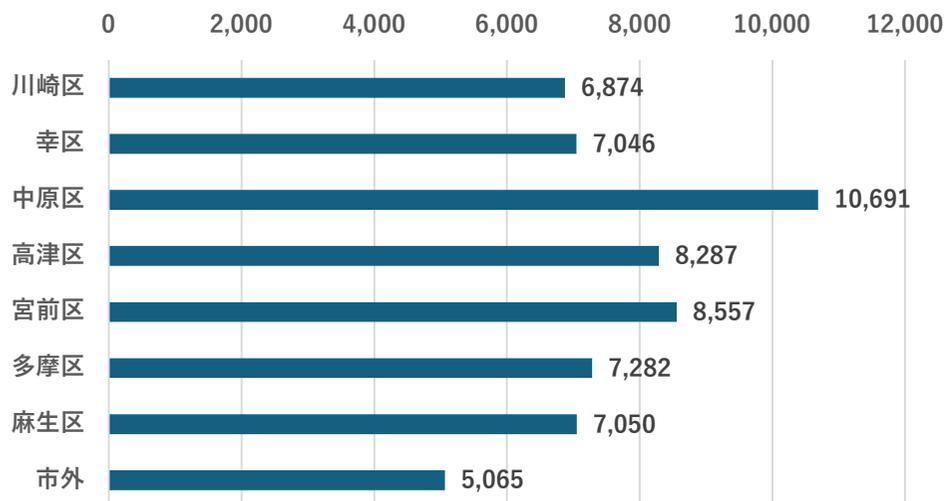
かわさきTEKTEK参加者数推移 人数



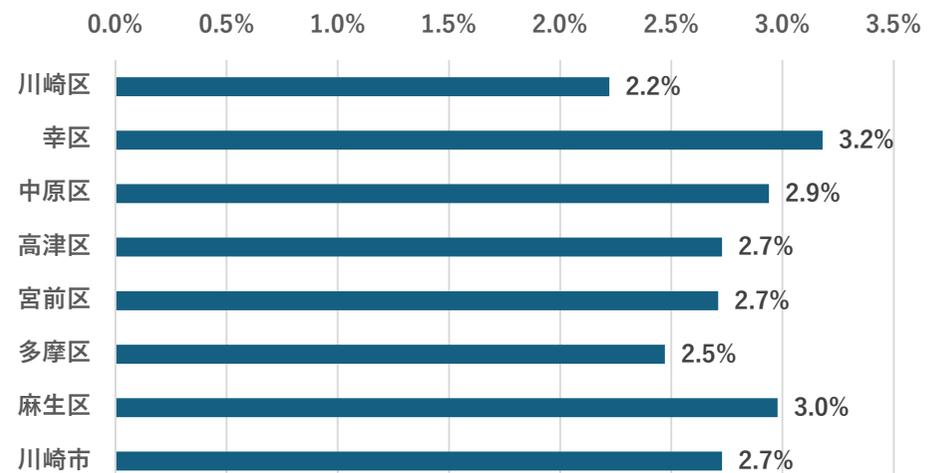
性別比率(N=60,852)R7.3時点



アプリ登録者の地区別人数(N=60,852)R7.3時点



居住地域別の人口あたりの登録率(N=60,852)R7.3時点



※人口は市ホームページに掲載されている令和6年12月31日現在の推計人口を使用

## (2) 30代～50代の働き盛り世代が参加者全体の約7割を占めている

### ■ 働き盛り世代が多く参加している

#### ①参加者数

【目標】令和7年3月:1.5万人

【実績】令和7年3月:6万人、

令和7年12月:7.6万人

⇒目標を大幅に超えて達成した

#### ②参加者属性

【目標】働き盛り世代

【実績】30代～50代が参加者の約7割

⇒ターゲット通りの世代が参加している

参加者の年代 (N=60,852) R7.3時点



## (3) TEKTEKに参加しようと思った理由の約85%が「子ども達の応援」

### ■ 子ども達への応援が最大のモチベーションに

(令和7年度に実施したアンケートから)

①参加のきっかけは「子ども達を応援できるから」が約85%で第1位

「健康のため」の約50%を大きく上回る

②良かった機能も、「小学校への応援（寄附）」が約93%で第1位

「応援特典」の約23%を大きく上回る

③続けたいという声は約96%！

アンケートの自由記入欄でも、「仕組みがよい」「子ども達のため、というのが心地よく続けられる理由」という声が多かった

### ■ 協賛企業数 53 (令和6年度実績) ■ 企業登録数 139 (令和6年度実績)

・熱中症予防の啓発を目的とした「ちよこ涼TEKTEK」など、協賛企業と連携したイベントも実施した

・登録企業からは「仕組みが素晴らしい」「現役世代にアプローチできているのがよい」「従業員の健康促進によい」という声があった

## (4) TEKTEKの拡がり

### ■かわさきTEKTEKを何で知りましたか(令和7年4月実施アンケート)

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| ①小学校に配布したチラシ    | 29.9%        |
| ②家族、友人、知人からの口コミ | <b>26.3%</b> |
| ③市政だより等の広報誌     | 15.5%        |



#### ●グループ機能を活用した家族・友人などへの拡がり

『「小杉小おやじの会」「久本小PTAバレー部 & バド部」などのグループが結成され、子ども達の応援に取り組んでいる。』

『親族でグループを作り、暮らしを見守りつつ応援している。』

『職場で話題にして、会話も弾んでいる。』

#### ●市外在住の方への拡がり

『母校に寄付している』

『川崎市に住んでいる孫のために寄付している』

#### ●企業が登録することによる拡がり

『従業員の健康促進やSDGsの取組に取り入れやすい。』

※経済産業省の「健康経営優良法人認定制度」の2項目に該当

### (1)TEKTEKが運動習慣が十分に形成されていない層の運動のきっかけになった

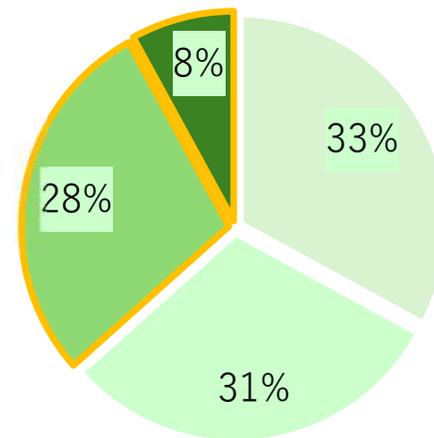
#### ■アンケートから（令和7年9月実施、6,837人回答）

アプリを始める前に日頃から意識的に運動をあまりしていない・全くしていないを選んだ人は**2,498人（36.5%）**、うち「こまめに歩くことを意識するようになった」、「歩数が増えた」、「運動の習慣化に繋がった」を選んだ人は**1,512人（60.5%）**

運動習慣が十分に形成されていない層の  
**6割が運動を始めた**



TEKTEKを始める前に運動していたか (N=6,837)



- 1. 習慣的にしている
- 2. ときどきしている
- 3. あまりしていない
- 4. 全くしていない

⇒TEKTEK参加者7.6万人(R7.12時点)に換算すると・・・  
**約1.6万人**の運動習慣が十分に形成されていない層が、  
TEKTEKをきっかけに運動を始めている。

### (2) データを分析すると歩数が増えている

#### ■ 歩数分析（令和7年9月実施アンケート回答者から歩数データ取得者を2,620人抽出）

TEKTEK開始前の歩数データが取得できた人のうち、開始前と開始1年後の同月の、1日あたり平均歩数を比較

- ・対象者全員では、平均**616歩増えた**（男性は平均**637歩増**、女性は平均**600歩増**）
- ・対象者のうち40～75歳は、平均**634歩増えた**（男性は平均**616歩増**、女性は平均**649歩増**）
- ・アンケートで、アプリを始める前に日頃から意識的に運動を「あまりしていない」「全くしていない」を選び、かつ、「こまめに歩くことを意識するようになった」「歩数が増えた」「運動の習慣化に繋がった」のいずれかを選んだ回答者は平均**576歩増えた**。

⇒運動習慣が十分に形成されていない層のうち、TEKTEKをきっかけに運動を始めたと答えている層は、歩数も実際に増加しており、TEKTEKが運動促進につながったと考えられる。



- ・対象者のうち、アンケートで「歩数が増えた」を選んだ回答者は平均**980歩増えた**。それ以外の回答者も、平均**429歩増えており、歩数が増えたと自覚していなくても歩数が増えていた**。

### (3) 1年間の外来医療費抑制効果は約5.5億円（推計※1）

#### ① 試算の考え方（根拠）

既存研究（※2）より（1年以内の効果）

・40～75歳では年間平均で「1日1歩多く歩く」ごとに外来医療費が年間16.26円削減

#### ② TEKTEK参加による歩数増加

アプリ開始前 → 1年後（同月比較）

・40～75歳：+634歩/日（参考：全体平均+616歩）

#### ③ 1人あたりの効果

歩数増加を医療費に換算

$$16.26\text{円} \times 634\text{歩} = \text{約}1\text{万円}/\text{人}\cdot\text{年}$$

➡ 40～75歳の参加者1人あたり、年間の外来医療費が約1万円削減

#### ④ TEKTEK参加者 約7.6万人のうち40～75歳：約5.5万人(R7.12時点)

$$\text{約}1\text{万円} \times 5.5\text{万人} = \text{約}5.5\text{億円}/\text{年} \text{（推計）}$$

**40～75歳では年間約5.5億円の外来医療費抑制効果が見込まれる**

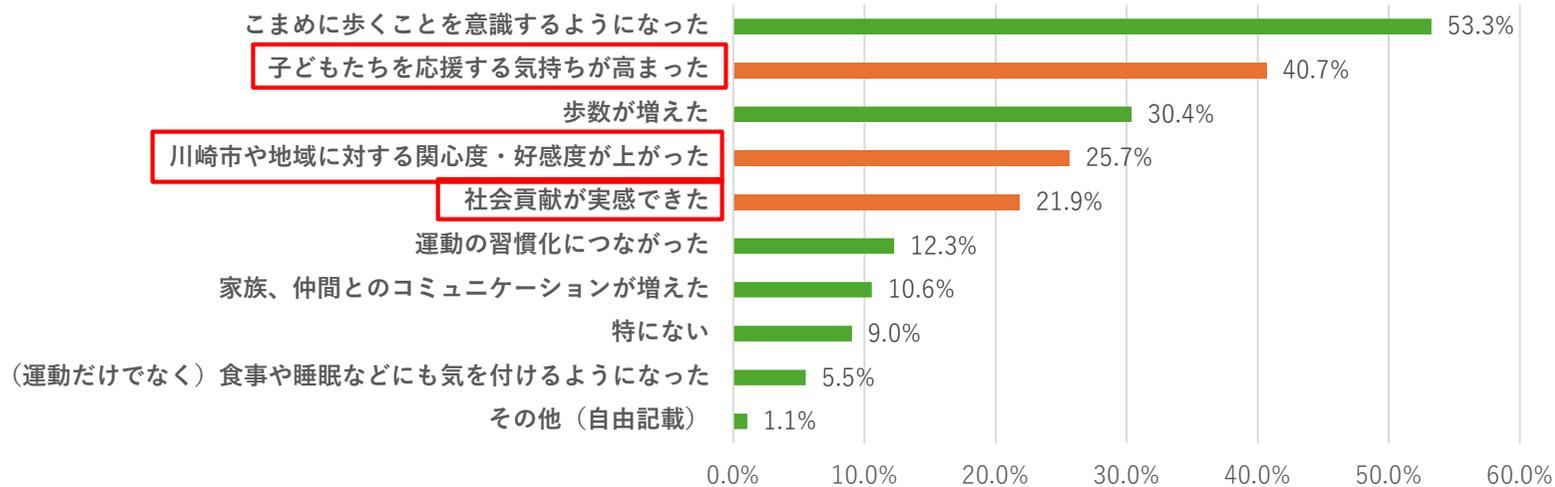
※1 川崎市立看護大学の協力を得て推計

※2 岡本翔平, 上村和樹, 白石健一, 住田和人, 小村耕平, 塚尾明子, 千敷祥子 & 久野真也. "日本の地域社会における日々の歩数と医療費" [www.nature.com/](http://www.nature.com/)科学報告書. (2021) 11:15095, <https://doi.org/10.1038/s41598-021-94553-2>

## (1) TEKTEKが地域とのつながりを感じるきっかけになっている

### TEKTEKに参加して効果はありましたか

(複数回答)  
(N=14,375)



令和7年9月実施アンケートから

■ 参加した効果のうち、社会貢献型インセンティブについても効果があると答えた層

・「子ども達を応援する気持ちが高まった」⇒約41%

・「地域への関心好感度が上がった」⇒約26%

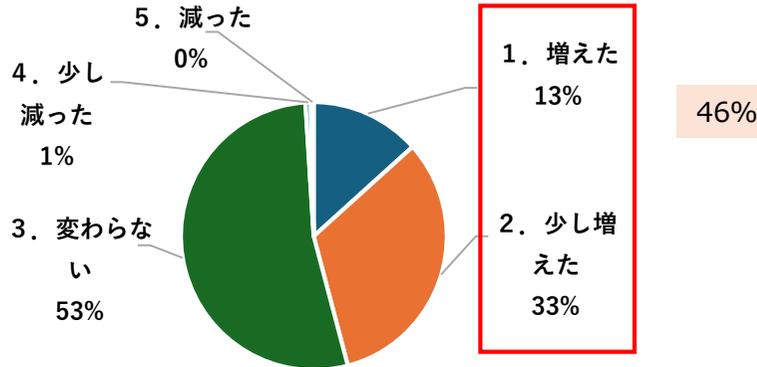
・「社会貢献が実感できた」⇒約22%

⇒TEKTEKが**地域とのつながりを感じるきっかけ**になっていると考える。

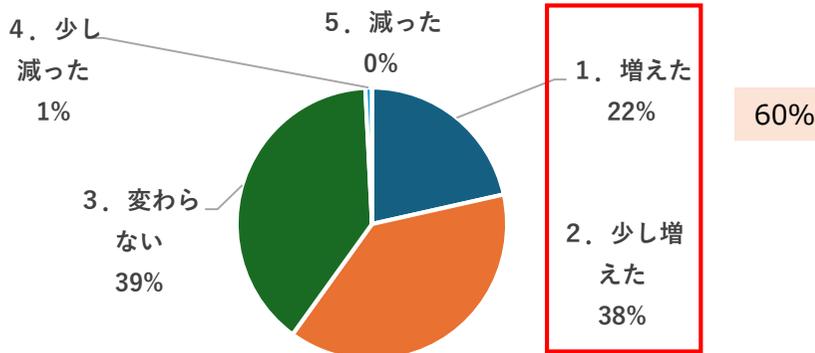
## (2) TEKTEKが社会とのつながりづくりの醸成になっている

外出の頻度に変化はありますか。

一人暮らしの方の外出頻度(N=584)



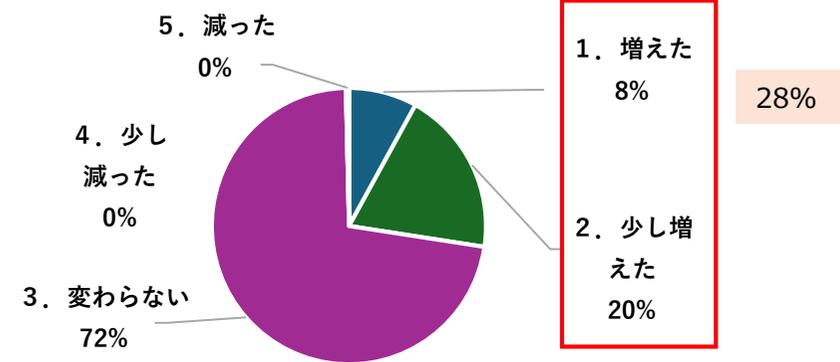
一人暮らしの高齢者の方の外出頻度(N=130)



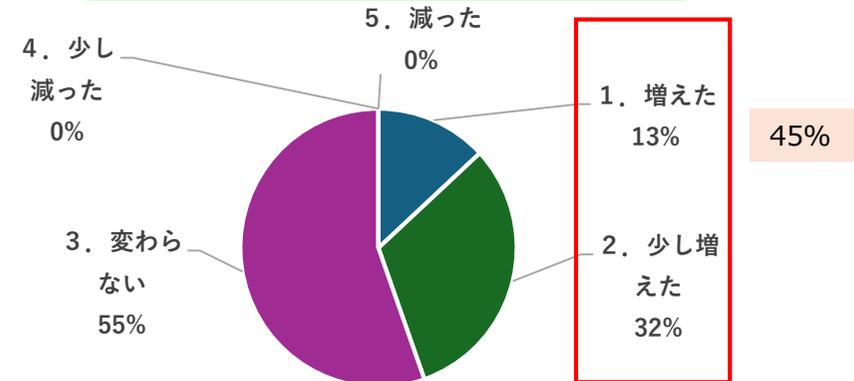
- 一人暮らしの方の外出頻度
  - ・「増えた/少し増えた」が約**46%**
  - ・65歳以上の高齢者に限ると約**60%**

周囲の人とあいさつや会話をする機会は増えましたか。

一人暮らしの方の会話頻度(N=584)



一人暮らしの高齢者の方の会話頻度(N=130)



- 一人暮らしの会話頻度
  - ・「増えた/少し増えた」が約**28%**
  - ・**65歳以上**の高齢者に限ると約**45%**

■ 令和7年4月実施アンケート 自由記入欄にも以下のような記載  
 「グループ機能を使って遠くで暮らす家族をみまもっている」「職場で話題にして、会話も弾んでいる」

⇒TEKTEKが参加者のソーシャルキャピタルの強化の一助となっていると考える

## (1) 学校還元の取組

### ■ 令和6年度

① 小学校への寄附ポイントの金額換算額：9,712,500円  
 (学校指定の寄附9,072,720円、寄附先指定なし639,780円)

② 寄附額達成割合：80.5%

③ 満額達成校数：117校中32校

※総ポイント発行数は138,685,480ポイント、  
 小学校の寄(120,700,000ポイント分)に対し114%の発行率

### ■ 使い道は多岐にわたる

- ・ミストシャワー等の過ごしやすい工夫
- ・教室ごとの本の配架等屋内で楽しむもの
- ・ボールや一輪車等外で楽しむもの
- ・ビオトープなどの自然・生き物関連
- ・イベント時で使えるペンや衣装 など



ミスト設置で  
よろこびの舞



### ■ 学校・PTAの協力

- ・学校とPTAはチラシ等掲示や広報誌、イベント時の広報など機会を捉えて周知している
- ・学校は子ども達の意見を聞いて使い道を決定している
- ・学校は子ども達へTEKTEKについての説明をしている



(2)学校の報告（使い道・結果報告） SNSの活用

学校でどう使うか、どう使ったかの報告  
 全校分を、市ホームページとSNS（X、Instagram）で公表  
 ※寄附状況も市HPで毎週更新、アプリからリンクで確認可

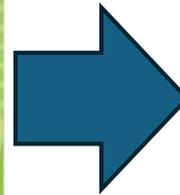
使い道の報告

**京町小学校**



各クラスから意見を募集して代表委員会で話し合いました。結果、池の生き物を増やすことをお願いします。理由は京町小学校には池がありますが、鯉が一匹だけで寂しそうだからです。皆さんご協力をお願いします。

かわさき TEKTEK



結果の報告

**京町小学校**

TEKTEKの応援で池の生き物〈メダカ・どじょう・水草等〉を購入しました。




写真は1年生がメダカを放流している場面です。生き物が増えて子どもたちが興味を持って池を眺める姿が増えました。ご協力ありがとうございます。



かわさき TEKTEK

喜ぶ様子・コメント・感謝の言葉・写真など

**下河原小学校**

たくさんの本が図書室に入り、みんなも興味津々。早速一人一人が新しい本を手に取り、うれしそうに眺めています。




図書の時間には読み聞かせをしてもらい、楽しい時間を過ごしています。ポイントを贈っていただいたみなさん、本当にありがとうございました。かわさき TEKTEK

**末長小学校**

卓球台と卓球ボール



「新しい卓球台がきてうれしーい！」  
 「卓球台が増えて卓球できる回数が増えて楽しい！」

押し花作成キット



「自分の好きな花できれいに作れてうれしい」  
 「難しいところもあったけどできあがり満足！」

かわさき TEKTEK

**下沼部小学校**

下沼部小学校に一輪車が届きました！



今まで学校に一輪車がなかったのととてもうれしいです。わたしは一輪車に乗ったことがないので早く乗ってみたいです。すいすい乗れるように練習を頑張りたいです。一輪車に乗りたい人がたくさんいると思うので、交代しながら使えるといいなと思います。

かわさき TEKTEK

(1) 庁内との連携

- ① 環境局や協賛企業と連携したポイントゲットイベント「ちょこ涼TEKTEK」を実施した
- ② 経済労働局と連携した押しメシスタンプラリーを実施した
- ③ 市民文化局は、TEKTEKの機能を活用したスタンプラリーを実施した

歩数ポイントで子ども達を応援する  
スマートフォンアプリを使った  
かわさき TEKTEK 特別イベント

ちょこ涼  
TEKTEK

涼しい施設に立ち寄り  
TEKTEKポイントGET

開催期間 令和7年 6月16日～9月30日

1日1回「ちょこ涼」施設で二次元コードを読み取ると  
ウォーキングアプリ「かわさきTEKTEK」特別10ポイントを付与！更に応募者の中から抽選で  
大塚製薬ポカリスエットやカワスイマスキングテープをプレゼントします！

**参加方法** アプリ「かわさきTEKTEK」をインストール(裏面に参照ください)  
※既にインストールしていただいている場合は手続きの必要はありません

**実施方法** アプリを使って「ちょこ涼施設」に設置されている二次元コードを読み取ります  
※ポイント付与の対象となる「ちょこ涼施設」はアプリ内に提示しています  
※ポイントGETしたあとは12時間経過しないと次のポイントは獲得できません  
アプリ操作 トップ画面 ⇒ 右下の「イベント」⇒ 「イベント」⇒ 「ちょこ涼TEKTEK」

**プレゼント抽選** ご参加いただいた方には、プレゼント抽選に応募できる「お知らせ」をアプリ内  
で通知します。※抽選は10月上旬 当選者にはアプリ内で通知をお送りします

1ケース  
(24本入り)  
各1名様

Otsuka  
大塚製薬株式会社

ポカリスエット 300ml  
ポカリスエット  
イオンウォーター 300ml

20名様

カワスイ  
川崎製薬  
オリジナル  
マスキング  
テープ

アプリの操作についてのお問い合わせ  
カラダライブコールセンター  
TEL:0570-077-122

事業主体:川崎市健康福祉局保健医療政策課  
TEL : 044-200-1218  
E-mail : tektek@city.kawasaki.jp

COLORS, FUTURE! ACTIONS  
KAWASAKI 100th

かわさき TEKTEK  
#かわさき推しメシ  
スタンプラリー

川崎市市制100周年記念事業

歩いて 食べて ポイント

ウォーキングアプリ「かわさきTEKTEK」をインストールしてスタンプラリーに参加しよう！  
掲載されているお店でお食事をして、専用の2次元コードを読み込むと30ポイントGET！  
#かわさき推しメシスタンプラリーにエントリーしている  
100店舗をめぐってスタンプをたくさん集めた  
上位100名様にお食事券をプレゼントします！

開催期間 令和6年 10月15日(火)から 令和7年 1月31日(金)まで

対象 「かわさきTEKTEK」をスマートフォンにインストールできる方

参加方法 ウォーキングアプリかわさきTEKTEKをインストール⇒アプリの「イベント」内にある「スタンプラリー」⇒「#かわさき推しメシスタンプラリー」を選んでください

結果発表 賞品の発送をもって代えさせていただきます

カラダライブコールセンター TEL:0570-077-122

← スタンプラリー

参加中

かわさきミューラルアートさんぽ

期間 2025年8月6日(水)～2026年3月31日(火)

拠点数 35 チェックインポイント 10

川崎駅周辺の街なかを、まるでアートのキャンバスに！  
ミューラルアートを巡りながら、若者文化が息づく街歩きが楽しめるコースです。  
東京電力の地上機器や川崎ハローブリッジ下の壁面に描かれた作品をめぐれば、日常の風景がぐっとカラフルに見えてくるはず。

条件を達成した方にはオリジナル缶バッジをプレゼント！詳細はHPでご確認ください。

参考URL：  
<https://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000177656.html>

お知らせ データ ホーム ランキング イベント

## (2)地域との連携

- ① 明治安田生命は、TEKTEKの機能を活用した市内バーチャルウォーキングを実施した
- ② 地域商店会等は、TEKTEKの機能を活用したスタンプラリーを実施した
- ③ アゼリアは、TEKTEKの歩数機能を活用したイベントを実施した（参加者全員に商品券プレゼント）



⇒TEKTEKの機能を活用し、産業振興や文化振興、地域振興等と連携した取り組みを実施  
⇒TEKTEKがハブとなり、TEKTEK参加者が様々な取り組みに参加する機会が提供された。

(1)バーチャルウォーキングコース・リアルウォーキングコース R7.3時点実績

■バーチャルウォーキングコース（2コース）  
 ※バーチャルウォーキングとは、歩数に応じて各名所をめぐることができる機能

■リアルウォーキングコース（25コース）

■スタンプラリー（延べ8コース）

■イベント（著名人対決2回含む）

いずれもポイントが付与される



	R5付与項目	総発行ポイント
1	イベント	6,698,000
2	バーチャルウォーキング	336,870
3	リアルウォーキング	21,420
4	スタンプラリー	17,710

	R6付与項目	総発行ポイント
1	イベント	8,391,360
2	バーチャルウォーキング	610,200
3	リアルウォーキング	188,630
4	スタンプラリー	173,980

## (2)ポイント付与

- ・毎日2,000歩(寝たきり予防)5,000歩(介護予防)8,000歩(生活習慣病予防)ごとにポイント付与
- ・2,000歩、5,000歩でそれぞれ5P、8,000歩で10P、1日最大20P付与。10Pで1円換算  
⇒日常生活の中で歩くだけでもポイント獲得できることで、参加者の参加のハードルを下げる。
- ・初回登録ボーナス100P
- ・バーチャルウォーキングコース:1コース制覇につき30P～
- ・リアルウォーキングコース :1コース制覇につき30P～
- ・スタンプラリー:1拠点制覇につき1P～
- ・アプリ紹介 :1回20P(ポイント付与は1日1回)
- ・アンケート回答:アンケートごとに異なります

令和5年度総ポイント付与数(R5.10-R6.3)

	付与項目	総発行ポイント
1	初回登録	91,174,000
2	歩数	57,220,990
3	イベント	6,698,000
4	バーチャルウォーキング	336,870
5	リアルウォーキング	21,420
6	スタンプラリー	17,710
7	アプリ紹介	213,980
	総計	155,682,970

令和6年度総ポイント付与数(R6.4-R7.3)

	付与項目	総発行ポイント
1	初回登録	1,591,400
2	歩数	127,345,210
3	イベント	8,391,360
4	バーチャルウォーキング	610,200
5	リアルウォーキング	188,630
6	スタンプラリー	173,980
7	アプリ紹介	384,700
	総計	138,685,480

### (3)グループ機能・企業登録・ランキング機能

#### グループ作成

家族や友人と**グループ**を作り、お互いの歩数を把握できる機能

登録グループ数537(R7)



参加するメンバーにグループ情報(グループコード)を伝えて参加

※複数のグループに参加することはできません

#### 企業登録・ランキング

経済産業省の「健康経営優良法人認定制度」の2項目に該当

登録企業数110(R7)

企業登録申請後、川崎市メールアドレスより送信された「**企業コード**」(6桁の数字)を入力

企業ランキングへ参加をすることができる



企業別ランキング参加している企業の平均歩数を確認できる

#### ランキング機能

「全体ユーザー」  
「地域」  
「性別」  
「グループ」  
「企業」ごとの**個人ランキングを確認できる**



令和7(2025)年9月実施のアンケートでは、TEKTEKで良かった機能第3位

■ 令和7年4月実施アンケートから 自由記入欄では、「グループ機能を使って遠くに暮らしている家族の暮らしをみまもっている」「職場で話題にして、会話も弾んでいる」という声もあった。

## (4) イベントの実施

### ■ 著名人と参加者との歩数対決イベント

イベントの実施によるモチベーションアップ  
(勝利者にはポイント付与)

歩数対決イベント  
vs 中村 憲剛!  
inかわさきTEKTEK

ボーナスポイントと賞品獲得チャンス!

川崎市 KAWASAKI CITY

かわさきTEKTEK VS 文田健一郎

miki HOUSE

川崎市 KAWASAKI CITY

企業グループ機能・ランキング機能を活かしたイベントの実施

### ■ 「健康経営®」と「SDGs」の取組も含めた企業参加型イベント

かわさきTEKTEK  
第2回 企業対抗ウォーキング大会  
参加者募集!

川崎市 KAWASAKI CITY

働き盛り世代の健康増進のため、スマホアプリ「かわさきTEKTEK」を活用した「企業対抗ウォーキング大会」を開催します。職場の仲間と一緒に健康づくりに取り組みませんか？「健康経営」にも繋がります。順位次第では御社をアピールできますぜひ皆でまでご参加ください！

開催期間 2027年 2月1日(土) から 2027年 2月28日(金) まで

対象 川崎市内に住所を有する企業、事業所、公的機関に所属する従業員、職員

参加方法 代表者が右の二次元コードから「企業登録」を行ってください。企業登録画面は裏面にございます。※既に企業登録いただいている場合は手続きの必要はありません。

登録フォーム

ランキング方法 参加者の平均歩数で競います(総歩数/企業登録人数)。平均歩数が同数の場合には参加者の多い企業を上位とします。

※今回の企業対抗戦は、1.参加者がいる、2.2~9名、3.10名以上の企業と区分けてランキングを競います。人数については、最終日にアプリ上で表示される人数が最終的な参加者数になります。※参加後、アプリを開かないと正しい歩数データが取得できません。アプリと同期するために、実施期間終了後3月1日(土)から3月3日(月)までの間にアプリを1度は開いてください。

結果発表 令和7年3月上旬に1位~3位はアプリ内で発表。その他はホームページにて1名企業部門1位、2位、3位と19位(TEKTEK賞)、2~9名企業部門1位~7位、19位、10名以上企業部門1位~7位、19位。大塚製薬様ご提供の豪華賞品や「グリーナリーギフト川崎」のデジタルギフト等をプレゼント(予定)

アプリの操作についての不明な点、問い合わせ 事業主体:川崎市健康福祉局保健医療政策担当  
カラダライブコールセンター TEL:044-200-1218  
TEL:0570-077-122 E-mail:40iryose@city.kawasaki.jp

## (5) 問い合わせ対応業務

### ■ コールセンター

カラダライブコールセンター  
 (平日9時から18時 (年末年始は除く) )

電話: 0570-077-122 (ナビダイヤル)

### ■ アプリ内問い合わせ



※お問い合わせ内容確認後、  
担当者より回答

R5月	コールセンター	アプリ内問い合わせ
10月	36	131
11月	62	168
12月	33	241
1月	19	221
2月	18	162
3月	34	125
総計	202	1,048

R6 月	コールセンター	アプリ内問い合わせ
4月	24	166
5月	20	206
6月	30	232
7月	10	212
8月	13	127
9月	13	204
10月	16	217
11月	3	138
12月	2	139
1月	64	487
2月	14	200
3月	5	258
総計	214	2,586

(6)協賛企業

令和6年は53社の協賛企業・団体様から57件の応援特典を提供いただいた

川崎フロンターレと川崎ブレイベサンダースはスペシャルパートナーとして、アプリのキャラクター使用や教室開催など提供いただいた



協賛企業からの声  
 ・「子ども達のために」という仕組みがよい    ・川崎市民が多く参加しているのがよい

(7)協賛企業・体験型の応援特典の実施～コト消費も大切に～

### おつけもの慶

**かわさきTEKTEK応援特典**  
 ギネス認定を受けた  
 [おつけもの慶]様  
 キムチ工場見学と  
 キムチづくりセミナー  
 参加（昼食付き）に  
 ご招待いただきました！

かわさきTEKTEK

### 美遊JAPAN

**かわさきTEKTEK応援特典**  
 [美遊JAPAN 大川食堂]様の川崎の塩作り体験に  
 ご招待いただきました！  
 かわさきTEKTEK

かわさきTEKTEK

### 日東亜鉛株式会社

**かわさきTEKTEK応援特典**  
 日東亜鉛株式会社様、2日間にわたって  
 [めっき工場見学ツアー]に招待いただきました！

楽しいクイズで  
 めっき加工をわかりやすく  
 説明していただきました！

かわさきTEKTEK

### silver star

**かわさきTEKTEK応援特典として、  
 5/4(日) パールボウラー回戦、silver star様の  
 試合にご招待いただきました！**

かわさきTEKTEK

### 海上保安庁 川崎海上保安署

**かわさきTEKTEK応援特典**  
 巡視艇「たまかぜ」  
 による川崎港  
 港内パトロール  
 体験にご招待  
 いただきました！

かわさきTEKTEK

### 第一生命保険株式会社

**「第一生命 D.LEAGUE」プロダンサーによる  
 小学生向けダンス教室 かわさきTEKTEK応援特典**

10月18日「第一生命 D.LEAGUE」プロダンサーによる  
 小学生向けダンス教室取材しました！

かわさきTEKTEK

## (8)受賞

- 第13回「健康寿命をのばそう！アワード」（生活習慣病予防分野）  
スポーツ庁長官優秀賞（自治体部門）を受賞(令和6年11月)

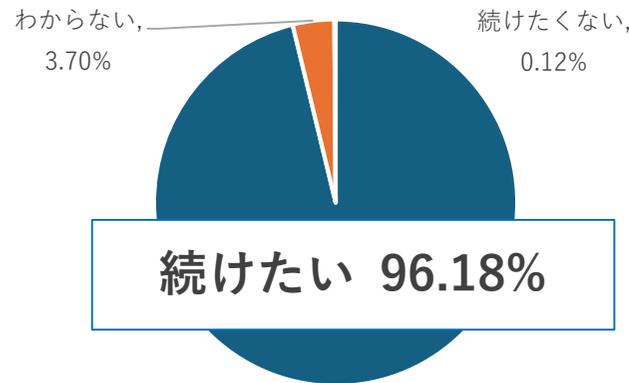
「健康寿命をのばそう！アワード」は、厚生労働省が推進する「スマート・ライフ・プロジェクト」の一環で、健康増進・生活習慣病予防推進に向けて優れた取組を行っている自治体等を表彰するものです。他の模範となる取組を奨励・普及することにより、健やかで心豊かに生活できる社会の実現を目指すことを目的としています。



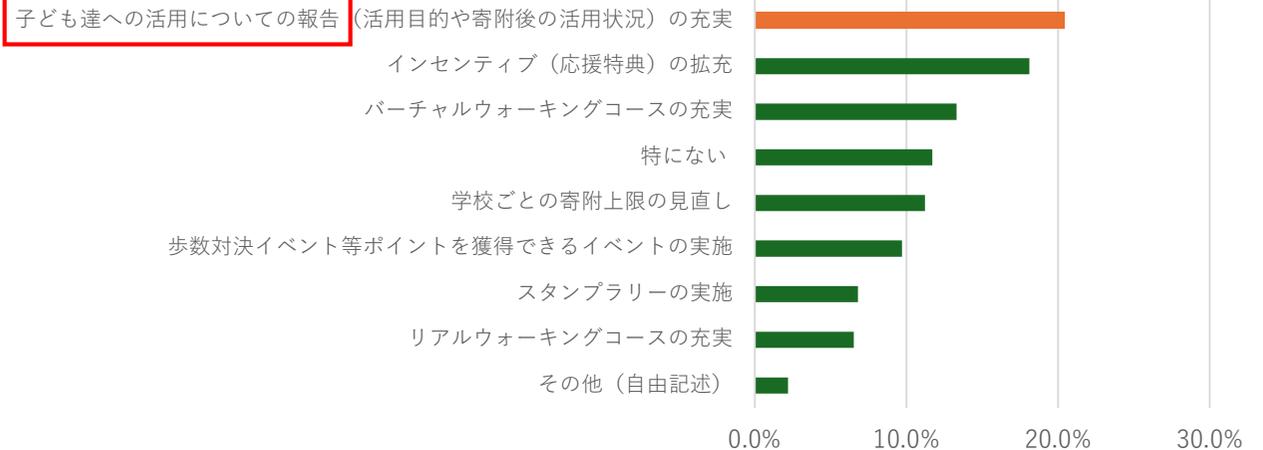
# (1) TEKTEKを続ける意欲・アプリを続けるために欲しい要素

■ 令和7年9月実施アンケートから

今後もかわさきTEKTEKを続けたいか (N=6,837)



アプリを続けるためにもっとも欲しい要素(N=6,837)



① TEKTEKを続けたいか、という質問には約**96%**の人が「**続けたい**」と回答

② 今後、アプリを続けるために、あなたがもっとも欲しい要素を教えてください。(ひとつ選択) (回答必須)

- 1位 **子ども達の活用についての報告 (活用目的や寄附後の活用状況) の充実** 20%
- 2位 **インセンティブ (応援特典) の拡充** 18%
- 3位 **バーチャルウォーキングコースの充実** 13%

4位以降 特にない11%、学校ごとの寄附上限の見直し11%、ポイントゲットイベントの実施10%、スタンプラリーの実施7%、リアルウォーキングコースの充実7%、その他2%

### (2) TEKTEKで良かった機能・続ける意欲

#### ■ 令和7年4月実施のアンケートから 自由意見（100件以上のみ）

- ・継続希望、感謝、応援 394件
- ・TEKTEKの仕組みが素晴らしい 330件
- ・アプリの機能改善希望（歩数が表示されない、反映が遅いなど） 142件
- ・楽しい、やる気が出る 100件

#### ■ 自由意見抜粋

- かれこれ1年ウォーキングが習慣になり、コロナ禍で増えた体重も戻りつつあります。自分の健康のため、だけではたぶん続いてなかったと思います。子ども達のために私の歩数がお役に立てる、というのがささやかだけどいい気持ちで続けられる理由かなと思います。
- 子どもがいない夫婦です。子ども達への支援の機会が普段無く、何かできることはないかなと考えていたところ、こちらを知りました。自身の健康向上だけでなく、子ども達への寄付へ繋がると知り、夫とせっせと歩いて楽しんでいます。他自治体の似たアプリは、本人がプレゼントを貰えるというようなものが多いようですが、こちらのアプリの方が意義があり、個人的に好きです。自分のためにはそれほど頑張れませんが、誰かの役に立つと思うと、人間頑張れますよね！
- 川崎市民として自慢できる素晴らしい取り組みをありがとう

#### 【機能について抜粋】

- ・機能がシンプルで読み込みも軽く、スマホの歩数に連動してくれるのでアプリの出来が良いです。立ち上げるのにストレスがありません。

#### ■ TEKTEKを導入した企業から

- 運営母体と寄付先の透明性、信頼性が高い点、料金が無料である点、ポイントが寄付利用のみで私的利用が不可という点が、SDGs及び会計上の観点から優れていると感じ、社で導入を決定した。

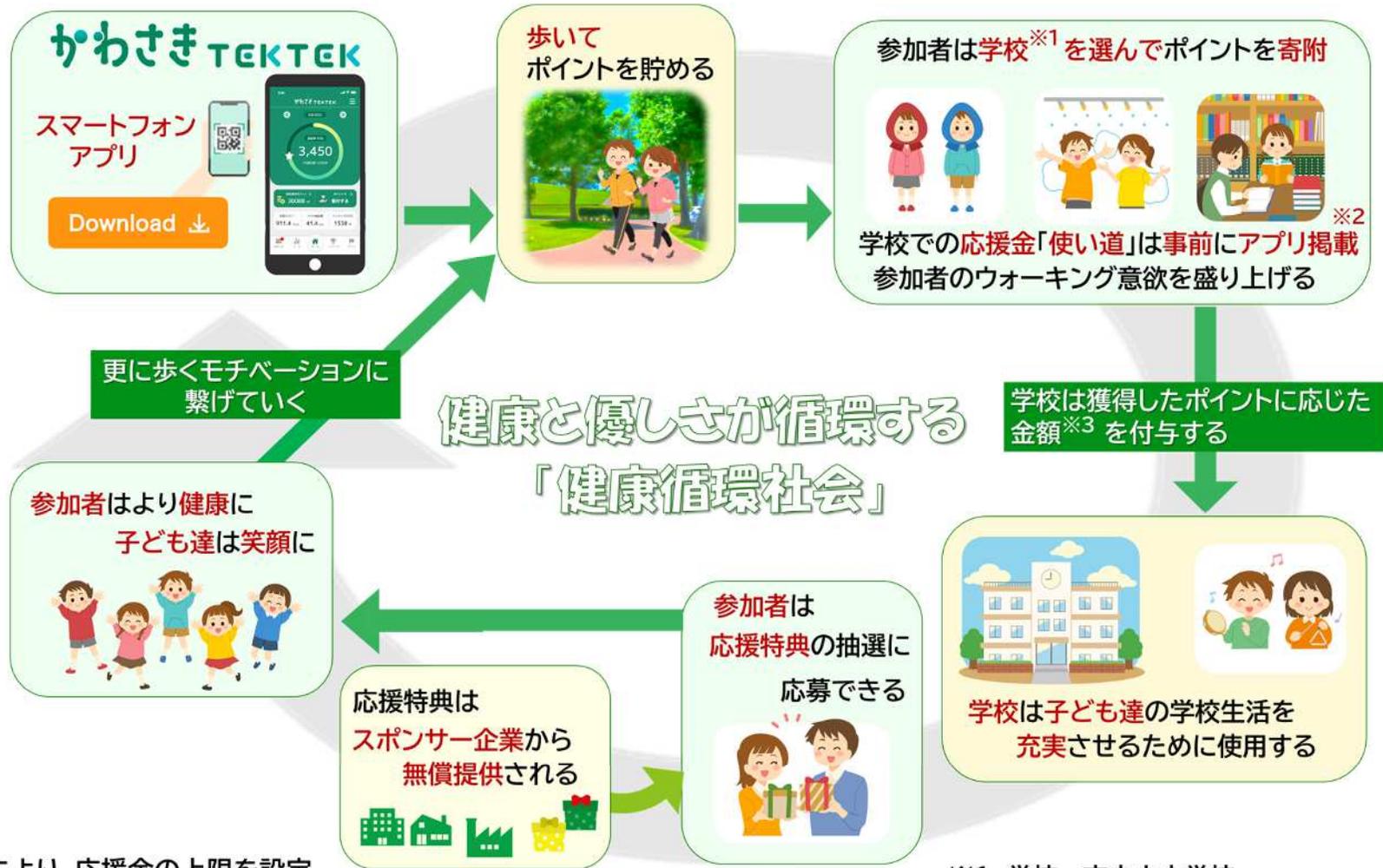
## (3) TEKTEKを実施した結果の検証

## 《結論》 現行スキームを維持して事業を継続する

- 「大人が歩いた成果を子どもに還元する」ウォーキングアプリを継続していく  
「子ども達のため」という社会貢献型インセンティブを活かして行動の変容を促していく

方針	「子ども達のために」という参加者のモチベーションを大切にしながら継続する
機能	機能のシンプルさをなるべく保つ
参加者の負担	「健康」を意識させすぎず、参加者の負担感は小さいままで継続する
今後の取組	参加者の利便性を高める改修を必要に応じ実施する 広報や連携は引き続き実施し、アプリの新規参加者を獲得するとともに、参加者の歩く機会を創出していく

TEKTEK  
 楽しく  
 笑顔で  
 健康に  
 貯まった  
 笑顔は  
 子ども達に



- ・対象は18歳以上
- ・学校ごとの児童・生徒数により、応援金の上限を設定
- ・年度単位で実施し、翌年度に寄附ポイントに応じた応援金を市立小・中学校に交付
- ・2,000歩、5,000歩でそれぞれ5P、8,000歩で10P、1日最大20P付与。10Pで1円換算  
 ⇒日常生活の中で歩くだけでもポイント獲得できることで、参加者の参加のハードルを下げる

- ※1 学校…市立小中学校
- ※2 生徒会などで子ども達が話し合う
- ※3 「川崎市子ども・若者応援基金」を活用  
 原資は協賛金と競馬・競輪の収益金 等



### 令和5年度（令和5年10月～令和6年3月）

- 1 登録者（参加者）数：46,089人
- 2 寄附者数：36,284人（登録者の78.7%）
- 3 寄附額：11,889,540円（学校指定の寄附10,936,950円、寄附先指定なし952,590円）
- 4 寄附額達成割合：97.8%
- 5 満額達成校数：117校中98校
- 6 応援特典申込者数：9,294人

### 令和6年度（令和6年4月～令和7年3月）

- 1 登録者（参加者）数：60,852人
- 2 寄附者数：36,398人
- 3 寄附額：9,712,500円（学校指定の寄附9,072,720円、寄附先指定なし639,780円）
- 4 寄附額達成割合：80.5%
- 5 満額達成校数：117校中32校
- 6 応援特典申込者数：6,598人

（参考）TEKTEK参加者一人当たりのアプリ運用経費 令和6年度 約400円

---

**令和7年度かわさきTEKTEK事業検証について**

**令和8年3月**

川崎市健康福祉局保健医療政策部保健医療政策課

川崎市宮本町1番地 電話044-200-1218